# This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

# BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-326052

(43)Date of publication of application: 08.12.1998

(51)Int.CI.

G03G 15/16 G03G 15/16 G03G 15/01 G03G 15/10 G03G 21/00 G03G 21/20

(21)Application number: 09-135132

(71)Applicant:

**NEC NIIGATA LTD** 

(22)Date of filing:

26.05.1997

(72)Inventor:

AOYAMA KAZUMI

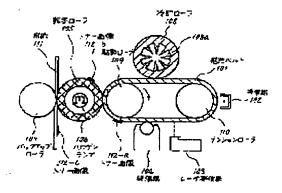
#### (54) WET TYPE ELECTROPHOTOGRAPHIC PRINTER

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent the density of an image from

being low.

SOLUTION: This device is provided with a photoreceptive belt 101 extended between a driving roller 109 and a tension roller 110, a transfer roller 105 facing the driving roller 109 across the photoreceptive belt 101 and heated by a halogen lamp 106 and a backup roller 107 facing the transfer roller 105 across a paper sheet 111. In such a case, the device is constituted to include a cooling roller 108 which is provided between the transfer roller 105 and an electrifier 102 and for cooling the belt 101.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

26.05.1997

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

31.08.1999

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平10-326052

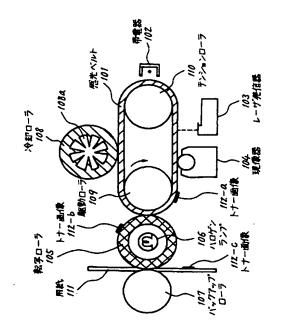
(43)公開日 平成10年(1998)12月8日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>		識別記号	FI							
G 0 3 G	15/16		G 0 3 G 15/16							
		101						101		
	15/01	114				15/01		114A		
	15/10					15/10				
	21/00	350			21/00		350			
			審查請求	有	請求	項の数 2	OL	(全 4 頁)	最終頁に続く	
(21) 出願番	 }	<b>特顧平</b> 9-135132		(71)	出顧人	. 000190	541		······································	
			新潟日本電気株式会社							
(22) 出顧日		平成9年(1997)5月26日		新馮県柏崎市大宇安田7546番地				6番地		
				(72)	発明者	青山				
				新潟県村			柏崎市	拍椅市大宇安田7546番地 新潟日本 式会社内		
							式会社			
				(74)	代理人	弁理士	本京	直樹り	12名)	
		•								
•										
			ŀ							
			i i							

# (57)【要約】

【課題】 画像濃度が薄くならないようにする。

【解決手段】 駆動ローラ109とテンションローラ110との間に掛け渡された感光ベルト101と、感光ベルト101をはさんで駆動ローラ109と対峙しハロゲンランプ106により加熱される転写ローラ105と、用紙111をはさんで転写ローラ105と対峙するバックアップローラ107とを備える湿式電子写真印刷装置において、前記転写ローラ105と帯電器102との間に設けた前記感光ベルト101を冷却する冷却ローラ108を含んで構成される。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 像担持体上に形成した像を加熱および加 圧することにより中間転写体に転写させる湿式電子写真 印刷装置において、前記像担持体と前記中間転写体との 接触部より下流で帯電部より上流の間に位置しており前 記像担持体に接触し前記像担持体に接触し前記像担持体 を冷却する回転可能な冷却ローラを含むことを特徴とす る湿式電子写真印刷装置。

【請求項2】 駆動ローラとテンションローラとの間に 掛け渡された感光ベルトと、前記感光ベルトをはさんで 10 前記駆動ローラと対峙しハロゲンランプにより加熱され る転写ローラと、用紙をはさんで前記転写ローラと対峙 するバックアップローラとを備える温式電子写真印刷装 置において、前記転写ローラと帯電器との間に設けた前 記感光ベルトを冷却する冷却ローラを含むことを特徴と する湿式電子写真印刷装置。

### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は湿式電子写真印刷装 置、特に、可撓性を有する導電性基体の表面に感光層を 形成した無端ベルト状感光体を用いた湿式電子写真印刷 装置に関する。

[0002]

【従来の技術】電子写真印刷装置は、湿式現像法を用い れば銀塩写真に匹敵する解像度、階調を得ることが可能 であり、なかでも固形化現像剤を用いた湿式現像法は、 常温では固体であり加熱することにより溶融しかつ冷却 することにより再び固化する性質を有する分散媒体中に 現像粒子を分散した固形化現像剤を加熱して溶融状態に して湿式現像を行う。この湿式現像法は、現像剤の保存 安定性や取り扱いの点で非常に優れている。

【0003】また、ベルト方式を基本構造とすることに より、大画像化に容易に対応でき、しかも感光ドラムを 用いたものに比して製造コストが低減される。

【0004】従来の湿式電子写真印刷装置について図面 を参照して詳細に説明する。

【0005】図2は従来の一例を示す模式図である。図 2に示す温式電子写真印刷装置は、駆動ローラ2、当接 ・加熱ローラ3および剥離ローラ4に掛け渡されて走行 する無端ベルト状感光体6と、無端ベルト状感光体6の 40 走行路に沿って順に配設された帯電チャージャ16と、 レーザ光学系17と、現像装置20を有する作画プロセ ス部8と、無端ベルト状感光体6の走行路に沿って作画 プロセス部8の後段に配設された記録シート10及び/ 又は無端ベルト状感光体6を固形化現像剤22の分散媒 体の融点以上に加熱する加熱手段と、冷却装置29と、 転写・剥離機構部9と、無端ベルト状感光体6の走行路 に沿って冷却装置29と記録シート供給部11との間に 配設され無端ベルト状感光体6に密着された記録シート 10を固形化現像剤22と逆極性に帯電する帯電チャー

ジャ33とを含んで構成される。(例えば、特開平8-185066号公報参照)

現像装置20は、現像剤容器21と、供給ローラ23お よび現像ローラ24を備えている。固形化現像剤22 は、現像剤容器21に固体の状態で収納され、図示しな いヒータにより加熱されることによって現像剤容器21 内部で溶融された状態になる。溶融された固形化現像剤 22は、供給ローラ23を介して現像ローラ24の表面 へと供給され、さらに現像ローラ24の表面から無端べ ルト状感光体6の表面へと供給される。したがって、無 端ベルト状感光体6には、レーザ光学系17において形 成された静電潜像部分に対応して固形化現像剤22が付 着して現像剤画像が形成される。

【0006】当接・加熱ローラ3には、無端ベルト状感 光体6の表面に付着された固形化現像剤22の溶融状態 を保持するために、内部にヒータが収納されている。シ ート供給ローラ25にも、記録シート10を加熱するた めのヒータが収納されている。

【0007】無端ベルト状感光体6は、当接・加熱ロー ラ3と剥離ローラ4との間に形成された水平走行路に沿 って、表面に記録シート10を密着させた状態で走行さ れる。したがって、記録シート10には、記録面に形成 された樹脂層にこの無端ベルト状感光体6の表面に現像 剤画像を形成する溶融状態の固形化現像剤22が相熔し て現像剤画像の転写が行われる。

【0008】冷却装置29は、水平走行路を走行する無 端ベルト状感光体6の(感光層がない) 内面部を幅方向 の全体にわたって摺擦走行させることによって、この無 端ベルト状感光体6から記録シート10側に転写された 溶融状態の固形化現像剤22を固化させる。

[0009]

【発明が解決しようとする課題】 上述した従来の湿式電 子写真印刷装置は、固形化現像剤を用いず、無端ベルト 状感光体から転写ローラを介して用紙にトナーを加熱。 加圧する装置の場合は、転写時の加熱により無端ベルト 状感光体の温度が上り、そのため無端ベルト状感光体の 帯電特性が変化し、画像濃度が薄くなってしまうという 欠点があった。

[0010]

50

【課題を解決するための手段】第1の発明の湿式電子写 真印刷装置は、像担持体上に形成した像を加熱および加 圧することにより中間転写体に転写させる温式電子写真 印刷装置において、前記像担持体と前記中間転写体との 接触部より下流で帯電部より上流の間に位置しており前 記像担持体に接触し前記像担持体に接触し前記像担持体 を冷却する回転可能な冷却ローラを含んで構成される。

【0011】第2の発明の湿式電子写真印刷装置は、駆 動ローラとテンションローラとの間に掛け渡された感光 ベルトと、前記感光ベルトをはさんで前記駆動ローラと 対峙しハロゲンランプにより加熱される転写ローラと、

3

用紙をはさんで前記転写ローラと対峙するバックアップ ローラとを備える温式電子写真印刷装置において、前記 転写ローラと帯電器との間に設けた前記感光ベルトを冷 却する冷却ローラを含んで構成される。

#### [0012]

【発明の実施の形態】次に、本発明について図面を参照 して詳細に説明する。

【0013】図1は本発明の一実施形態を示す模式図で ある。図1に示す温式電子写真印刷装置は、駆動ローラ 109とテンションローラ110との間に掛け渡された 感光体ベルト101と、感光体ベルト101をはさんで 駆動ローラ109と対峙しハロゲンランプ106により 加熱される転写ローラ105と、用紙111をはさんで 前記転写ローラ105と対峙するバックアップローラ1 07とを備える湿式電子写真印刷装置において、転写口 ーラ105と帯電器102との間に設けた前記感光体ベ ルト101を冷却する冷却ローラ108を含んで構成さ れる。

【0014】冷却ローラ108は、感光体ベルト101 の表面または内面に接触させればよい。 冷却ローラ10 8の内部には、冷却媒体を通過または循環させるための 媒体流路108aが設けられている。

【0015】感光体ベルト101上のトナー画像112 aは、感光体ベルト101と転写ローラ105との接触 するところで加熱および加圧されて、転写ローラ105 に移動する。このとき、ハロゲンランプ106により加 熱された転写ローラ105により、感光体ベルト101 も加熱される。高温となった感光体ベルト101は、冷 却ローラ108により冷却され、適正な温度となって帯 電器102に至る。

### [0016]

【発明の効果】本発明の湿式電子写真印刷装置は、冷却 ローラを追加することにより、感光ベルト101を適正 な温度にしてから帯電器102に至らしめるので、画像 濃度が薄くなる恐れがないという効果がある。

# 【図面の簡単な説明】

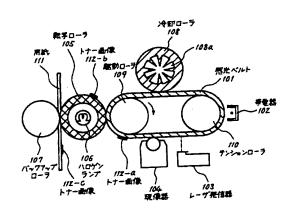
【図1】本発明の一実施形態を示す模式図である。

【図2】従来の一例を示す模式図である。

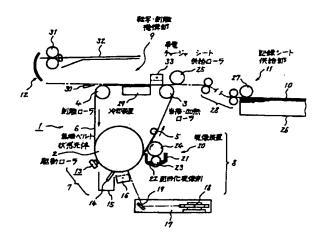
## 【符号の説明】

- 感光体ベルト 101
- 102 帯電器
- 転写ローラ 105
- ハロゲンランプ 106
- バックアップローラ 107
  - 冷却ローラ 108
    - 駆動ローラ 109
  - テンションローラ 110
  - 用紙 111

[図1]



【図2】



フロントページの続き

(51) Int.Cl.6 G O 3 G 21/20

識別記号

FI G03G 21/00

534